

「IT 業界でいきいきと働こう ～働き方を見直したいエンジニア集合！～」開催

平成 29 年 1 月 25 日(水)、コムチュア(株)会議室にて、人材フォーラム「IT 業界の”働き方改革”実現に向けて～長時間労働対策を考える～」を開催した。参加者は 52 名。

今回の人材フォーラムは、現場で働く技術系職種（エンジニア・コンサルタント等）の方を対象とし、長時間労働是正、生産性向上等に対する個人の意識改革を目的に、JISA ワーク・ライフ・バランス推進コミュニティのメンバーが企画・運営した。

■ワーク・ライフ・バランス推進に取り組む個人の事例紹介

＜事例 1＞ 遠藤 和浩 氏／(株)シー・エス・イー：「ワークライフバランスへの取り組み」

＜事例 2＞ 林 創 氏／(株)シー・エス・イー：「その残業、本当に必要ですか？」

＜事例 3＞ 田邊 恵子 氏／日立 INS ソフトウェア(株)：「働き方の意識改革」

第 1 部の事例紹介では、日頃、業務やチーム運営で取り組んでいることや個人で工夫していることなどを、上記の 3 名が具体的な事例を交えて紹介した。

■意見交換会

第 2 部の意見交換会では、ワーク・ライフ・バランスを保てない（長時間残業になってしまう）原因や課題を個人が洗い出し、グループ内で意見交換するとともに、ファシリテーターの山谷明子氏（コムチュア(株)／JISA ワーク・ライフ・バランス推進コミュニティ座長）の主導の下、全体に共通する内容の抽出をし、参加者全員で共有した。その後、共通課題に関する解決方法等を引き続きグループ内で議論し、全体に向けて発表した。



会社や役職の異なるメンバーとの意見交換や各種発表を通じて、参加者は、自身の働き方や長時間残業の現状を改善するために今日すぐ実践できるアイデアを得ることができた。

■講演

○演題：「仕事をコントロールし生産性を向上するタイムマネジメントのコツ」

○講師：奥野 幸治 氏／ラーニング・マスターズ(株)

第 3 部の講演では、奥野幸治氏（ラーニング・マスターズ(株)）が登場し、IT 業界における仕事の代表例（議事録作成、レビュー、作業書・手順書作成等）について、効率的に仕事を進めるための手法や持つべき視点・意識、気をつけるべきこと等を述べた。また、仕事の受け方や人のマネジメントに関する「あるある」について、工夫できるポイントや対処法を説明した。最後に、タスクの管理手法である“GTD®”（Getting Things Done）の紹介として、タスク発生時の仕分けステップ（把握する→見極める→整理する）を説明し、ストレスフリーに仕事をするための手法をレクチャーした。



すべてのプログラムを終えて、参加者からは、「他社と交流し、長時間労働について意見交換できる良い機会だった」、「タスクの管理手法である“GTD®”というキーワードを知ることができた」等の声が上がった。

（上遠野）